

人的対応・心のバリアフリーの取組み紹介

※特定事業に「人的対応・心のバリアフリー」を位置づけている事業者様は、12月19日の池袋駅地区バリアフリー基本構想推進協議会にて、取組み内容を当フォーマットにてご紹介ください。

※全ての項目を埋める必要はありませんので、可能な範囲でご記入いただければ幸いです。

取組①

実施主体	主催：豊島区 共催：セーフコミュニティ推進協議会、障害者の安全対策委員会、各区民ひろば運営協議会、豊島区民社会福祉協議会
取組タイトル	障害者サポート講座
対象者	区民
実施時期・頻度	年間4回程度開催
取組の目的	障害者への理解ならびに交流の促進
具体的な内容	障害者への声かけや手助け方法の学習、障害疑似体験など、障害者への簡単なサポート方法を学ぶことができる区民向け講座を区民ひろば等で開催し、障害者への理解促進ならびに交流を図ります。 ◆令和元年度実績◆ ・2か所の区民ひろばにおいて実施したほか、としまセンタースクエアにおいて、映画会と同時開催。(年合計4回実施) ・参加者数：延べ278名 ・参加者アンケートで「障害者講座を受けて理解が深まった」と回答した人の割合(年度平均)：88%
写真・ポスターなど	参考資料1

取組②

実施主体	主催：豊島区、豊島区民社会福祉協議会、 共催：豊島区医師会、豊島区歯科医師会、豊島区薬剤師会ほか
取組タイトル	ふくし健康まつり
対象者	区民
実施時期・頻度	例年12月開催(会場都合により変更あり)
取組の目的	世代や障害の有無を超えた区民参加と相互の交流のために開催し、福祉全般についての理解を深めるとともに啓発に努めます。
具体的な内容	◆令和元年度実績◆ ・日時：令和2年1月26日(日) ・内容：としま区民センター、中池袋公園を会場とし、障害者団体、ボランティア団体等の自主制作作品の販売、模擬店、バザー、保健相談等を実施。(参加者数：障害福祉関係延べ来場者数4,247人、他に保健関係の講演会や展示等の実施。延べ来場者数7,652人)
写真・ポスターなど	参考資料2

取組③

実施主体	豊島区
取組タイトル	認知症サポーター養成事業
対象者	受講対象者 <ul style="list-style-type: none"> ・区内在住・在勤・在学の方（年齢制限なし） ・区内地域活動グループ・町会・商店会・学校・子ども会・高齢者クラブ・企業などの団体（10名以上）
実施時期・頻度	—
取組の目的	認知症を正しく理解し、認知症の方や家族を温かく見守る応援者（認知症サポーター）を養成することにより、認知症の方や家族が住み慣れたまちで安心して暮らし続けることができる地域づくりを推進します。
具体的な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーターの活動内容は、サポーター本人ができる範囲の活動でよく、「地域で声かけをしながら優しく見守る」「隣人あるいは商店や交通機関等、地域やまちで働く人としてできる範囲で手助けする」等、活動は人それぞれです。 ・講座の講師役は、「キャラバン・メイト」という、東京都の養成研修を受講し、認知症に関する正しい知識や対処法など、講師となるための研修を修了した方です。 <p>◆令和元年度実績◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サポーター養成講座（開催回数 61 回・養成人数累計数 13,230 人） ・キャラバン・メイト登録者数：97 名
写真・ポスターなど	参考資料 3

取組④

実施主体	主催：公益財団法人日本チャリティ協会 共催：豊島区
取組タイトル	2019 パラアートフェス TOKYO-第 6 回国際交流展-
対象者	一般
実施時期・頻度	令和元年 11 月 20 日（水）～24 日（日）
取組の目的	2020 年東京オリンピック・パラリンピックの開催に合わせ、障害者の芸術文化を国内外に発信する国際展覧会として、日・中・韓を中心に、世界各国の作家による絵画や書などの幅広い作品を展示します。展示会の開催により障害者の能力を引き出し、社会参加の支援を行うとともに、障害者美術分野の新しい発展方向を模索します。
具体的な内容	目的の実現に向けた活動として、今年度は児童の作品を充実し、ワークショップ、パフォーマンスも加え障害者芸術の拡大を意図し、「東アジア文化都市 2019 豊島」の事業プログラムとして「2019 パラアートフェス TOKYO」第 6 回国際交流事業を実施します。
写真・ポスターなど	参考資料 4